



地球温暖化、再生可能エネルギー

講師：藤永延代さん（パルコープ有識理事） 10月28日 京橋本部・72名参加



北極熊にも地球温暖化の影響が

日本や世界各地で大きな被害をもたらした、異常気象の要因となっている、地球温暖化。南極や北極の氷床や海水は減少し続け、海面水位は上昇し続けています。CO₂削減は世界規模でまっとなしの状況です。自然エネルギー（再生可能エネルギー）への転換が進んでいるドイツや北欧では日本の技術が使われています。また日本には自然エネルギーが豊富（太陽光・風力・水力・地熱など）で、その潜在能力は現在の日本の総発電量の12倍以上と見られます。

事故を起こせば危険でコントロールできない原子力発電から、安全でCO₂削減にも効果的な自然エネルギーへの転換は可能です。まずは自分たちでできる節電から始めましょう。そして（国や大企業の大規模発電）「遠く」のメガワットに頼らず、（エネルギーの地産地消）「近く」のキロワットを」という

NPO法人「リアルにブルーアースおおさか」活動開始！

パルコープの組合員さんたちの中から「自分たちで協同発電所を作ろう」と立ち上げたNPO法人「リアルにブルーアースおおさか」。協同発電所の設置や環境問題・エネルギーに関する啓発活動を行います。2013年11月18日に第1回の総会が開催され、本格的に活動がスタートしました。なおお店の屋根に設置した太陽光発電所は、2014年1月19日（日）の点灯式以降に稼働します。

「リアルに協同発電しようが」
 がお店の屋根

NPO法人リアルにブルーアースおおさかでは、賛同者を募っています。一緒にやりましょう！

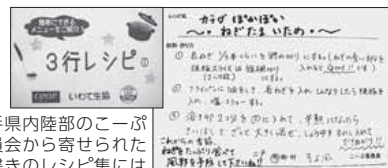
賛同金は 正会員：1口3,000円
 賛助会員：1口1,000円
 募金：1口1,000円

【問い合わせ】
 NPO法人 リアルにブルーアースおおさか
 ☎070-5669-8147（担当 武田）まで

- ～参加された組合員さんの感想より～
- ・日本国内では自然エネルギーがまだまだ活用されていないが、海外の国々で日本の技術が活用されていると聞いてびっくり。
 - ・原子力発電がないと電力が不足したり、安定的に供給できないなどの報道もあるけど、日本にある多くの安全なエネルギーを使えるように整備していくことが大切と思った。
 - ・普段からもっと温暖化について考えながら生活していく必要がありますね。

NO.45 被災者に寄り添い、絆をつなげる支援活動を

岩手で教わる「暮らしの知恵」の紹介です。「震災以降、あまり料理に手間をかけなくなった」という声を沿岸部の組合員さんから聞くことが多くなり、いわて生協の各地のこーび委員会でもメニュー募集して、手作り冊子『3行レシピ集（その1）』が作られました。「カラダばかばか・ねぎたまいため」や「お酒のおつまみにもなるスタミナばっちり!!」もやし焼肉丼など、ひとり暮らしの男性にもできそうな3行レシピメニューが152も集まったそうです。レシピ集の巻末には「寒くなると台所に立つのも面倒になりますね。温かい湯気はきつと食欲をそそります。どうぞお身体を大切に…」、「簡単でも手抜きでも自分で作って食べた時は、作った自分をほめてあげて…」など、編集された組合員さんからのメッセージがありました。教えあう組織・生協ならではの、と感じました。



岩手県内陸部のこーび委員会から寄せられた手書きのレシピ集には教えあい、助けあいの精神が

（NPO遠野まごころネットに常駐する
 パルコープボランティア事務局・林さんより）
 遠野まごころネットのホームページは
<http://tonomagokoro.net/>



理事会・監事会報告 2013年度 第7回 11月8日

（単位：千円）

事業概況	10月度			累計（4月～10月）		
	実績	計画比	前年比	実績	計画比	前年比
供給高	3,848,937	99.3	98.0	29,006,466	100.1	100.0
供給剰余金	979,385	98.7	98.2	7,270,686	99.2	99.5
福祉剰余金	3,070	82.9	140.0	24,341	113.8	114.4
事業総剰余金	1,080,815	98.7	98.5	7,999,968	99.3	99.7
事業経費	1,076,577	94.9	100.5	7,676,586	98.4	101.0
事業剰余金	4,238	-*	16.2	323,382	126.5	77.5
経常剰余金	11,199	-*	35.1	386,070	134.4	83.7

〈監事会報告〉2013年度 第7回定例監事会（11月8日）

- ①前月の監事会以降の監査状況（上期会計監査含む）を各担当監事から報告、確認しました。
- ②「支所監査報告書」提出後の対応について、施設改善を中心に進捗状況を確認しました。
- ③内部統制の進捗状況について担当部局から報告を受け、質疑応答の上、確認しました。
- ④11月20日に臨時監事会（第8回）を開催し、上期監査報告を確認し、理事会に提出しました。

おもに討議、確認した内容

- 供給高は、計画に対し99.3%と届きませんでした。共同購入の供給高は計画比98.5%。1世帯当りの利用は計画比102.0%でしたが、利用人数が計画比96.6%で、全体として計画を下回りました。店舗の供給高は計画比103.0%で計画を上回り（前年比102.6%）、来店人数は前年比で101.1%でした。
- 枚方個配センターの移転用地取得、NPO法人「リアルにブルーアースおおさか」への加入及び寄付・賃貸契約、150坪店の部分改装、他団体からの要請およびくらしのとりのくみ、被災地支援と今後のすすめかたについて確認しました。

被災地からの学びを地域活動で

「災害時の備え」学習会

9月18日 枚方さだ地域活動委員会・22名参加



バスタオルの中に常備薬・下着・小銭などを縫い込み、家族分の防災頭巾を作っておきましょう。

たくさん入れても意外と重くないわ

さだ地域活動作成クイズより

～知ってよかった～ 防災クイズ

- ①大きな地震が起きた時最も重要なものは？
- ②家にいる時に大地震が起きたら最初にとる行動は？
- ③避難時にビニール袋はどのように使う？



頭も守れるように、てっぺんに衣類を入れて、くくれるように紐をつけます。

災害時に慌てないために日頃から防災対策を考え準備をしたい。そんな気持ちで、いざというときの対処の仕方をクイズ形式で、また、防災頭巾の作り方をみんなで学習し、非常食に使えるような食品の試食を行い、非常食に「リュックではなくバスタオルの防災頭巾に縫いこむのは良いアイデアでクッション代わりに居間に置くわ」などの感想が出されていました。いつ起こるか分からない自然災害、自分自身を守るために備えましょう。